

2006年11月 発行 第16巻

運動学習研究会報告集

第16回
運動学習研究会 編

Annual Report of the Japanese Motor Learning Seminar
Vol. 16 (Nov. 2006)

目次

| | |
|--|----|
| プレッシャーによる注意の変化が運動スキルに及ぼす影響 田中 美吏（広島大学生大学院生物圏科学研究科） | 1 |
| 演奏状態不安がピアノ演奏のパフォーマンスに及ぼす影響 吉江 路子（東京大学大学院総合文化研究科） | 7 |
| 目標設定とパフォーマンスフィードバックが最大筋力発揮および前頭前野活動へ与える影響 福田 誠（早稲大学スポーツ科学研究科） | 17 |
| 熟達過程における認知構造 - スケートスキルを対象として - 山田 雅之（名古屋大学大学院） | 20 |
| ボールゲームの構造分析 横山 慶子（名古屋大学大学院教育発達科学研究科） | 30 |
| 予測期待度を誘発させる先行刺激が投球予測に及ぼす影響 - 顕在対潜在的知覚トレーニングの量とトレーニング期間の影響 - 三木 ゆふ（広島大学大学院生物圏科学研究科） | 36 |
| バレーボールのパフォーマンスに関係する知覚的要因の検討 古田 久（広島大学） | 41 |
| 古代立幅跳における重心と跳躍距離の関係 平川 武仁（筑波大学体育センター） | 46 |
| 空間知覚がもたらす歩行の協調性 - Waterloo 大学における研究報告 - 樋口 貴広（首都大学東京人間健康科学研究科） | 49 |
| 触刺激の時間順序判断における同時性のベイズ較正 宮崎 真（早稲田大学人間総合研究センター） | 53 |
| 運動イメージ可視化による時空間正確性評価の試み 山本 裕二（名古屋大学） | 56 |
| ウィリー平衡点感覚習得のための骨盤バランス訓練法 増澤拓也（筑波大学大学院） | 61 |
| 眼球運動と全身移動動作との協応からフェイント動作を再考する 木島 章文（福山平成大学） | 66 |

脳卒中片麻痺患者の効果的な運動学習方略を探る-身体に対する注意という視点から-

門馬 博 (首都大学東京大学院人間健康科学研究科H P S系)

70

移動運動における視覚情報の利用に関する研究

宮崎 健輔 (慶応義塾大学)

73

ボクシングにおける予測困難なジャブを打つ為の要素抽出

西山 武繁 (慶應義塾大学環境情報学部)

77

剣道競技における失敗の原因帰属

奥村 基生 (筑波大学人間総合科学研究科)

80

研究会の日程

参加者・編集後記
